

香川高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	語学特講Ⅳ (中国語)	
科目基礎情報							
科目番号	191051			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	機械工学科 (2019年度以降入学者)			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	「一年生のころ (ビデオで学ぶ入門中国語)」改訂版						
担当教員	前崎 麗						
到達目標							
中国語の常用表現の学習を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語の初歩的な応用能力を養成してもらう。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 文に対する理解、中国語の初歩的理解力	文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成することができる。			文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成することができる程度できる。		文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成することができない。	
評価項目2 初歩的作文の能力	初歩的作文の能力が身につけている、			初歩的作文の能力をがある程度身につけている、		初歩的作文の能力が身につけていない、	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	中国語の常用表現の学習を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語の初歩的な応用能力を養成してもらう。						
授業の進め方・方法	各学習項目ごとに、学習内容の解説とその関連事項を講義する。その講義を基に、繰り返し練習を行い、現実に使われている中国語に慣れる。語彙力並びに文章構築力を高めるための活動をする。						
注意点	とくになし						
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	第9課「了」の表現の復習		構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成する。B1:1,B2:1		
		2週	「結果補語」		構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成する。B1:1,B2:1		
		3週	第10課「会」		構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成する。B1:1,B2:1		
		4週	「時量の言い方」		構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成する。B1:1,B2:1		
		5週	第11課「過」の使い方、「様態補語」		構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成する。B1:1,B2:1		
		6週	第12課「可能補語」		構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成する。B1:1,B2:1		
		7週	「能」		構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成する。B1:1,B2:1		
	8週	学習のまとめ		構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力を養成する。B1:1,B2:1			
	4thQ	9週	第13課「」使役の使い方		初歩的作文の能力を養成する。B1:2,B2:2		
		10週	第14課「存現文」		初歩的作文の能力を養成する。B1:2,B2:2		
		11週	第14課「存現文」		初歩的作文の能力を養成する。B1:2,B2:2。		
		12週	第15課「もうすぐ～」の表現		初歩的作文の能力を養成する。B1:2,B2:2		
		13週	「」すべき		初歩的作文の能力を養成する。B1:2,B2:2		
		14週	第16課「方向補語」		初歩的作文の能力を養成する。B1:2,B2:2		
		15週	学習のまとめ		初歩的作文の能力を養成する。B1:2,B2:2		
		16週	前期期末試験		初歩的作文の能力を養成する。B1:2,B2:2		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0